



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10) 例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成 28 年 4 月 12 日(火) 第2756回 例会 (本年度第35回)

4月26日(火)	ゲストスピーチ 荘内日報社長・公益大理事 橋本 政之 氏
5月 3日(火)	祝日(憲法記念日)・休会
5月10日(火)	RI規定休会
5月17日(火)	①情報委員会の日(真島委員長) ②クラブ協議会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/>



会長報告

会長/越智 茂 昭



1. 規定審議会

4月10日からシカゴにおいて2016年規定審議会が開催されています。

第1日目の審議状況の速報がありますので紹介します

- (1) 入会金の廃止
- (2) 職業奉仕の明確化
- (3) 青少年奉仕の存続
- (4) 例会の柔軟性(毎月少なくとも2回例会を開催)

○海上自衛隊のこと

私の職業分類は「自衛隊(海上)」です。日本のロータリーでは珍しい職業分類です。

外国では、軍を辞すると退役軍人として優遇されますので、職業分類でも「退役軍人」と分類されてロータリー活動をされている方が多いと伺っています。

今日は、海上自衛隊のことについて少しお話し

うと思います。

日本では「海上自衛隊」と呼ばれ、英語では「Japan Maritime Self-Defense Force (JMSDF)」と呼びます。この呼び方は外国では残念ながら一部の日本をよく知っている人以外は通常通じません。外国では普通に「Japan's Navy」と言います。

海軍は、海で国防の任務に就くのはどの国でも同じですが、その装備は国によって違います。日本では護衛艦、潜水艦、掃海艇などの艦、固定翼やヘリコプターの哨戒機、これらをサポートする支援部隊、そして命令を出す司令部などなど多くの職種があります。

海上自衛隊の艦は総称として、「自衛艦」と呼ばれていますが、船の種類として「護衛艦」「潜水艦」などがあります。軍艦の呼び方には、戦艦、巡洋艦、駆逐艦、航空母艦など色々ですが、大まかな分け方で各国が政治情勢などにより勝手に艦種を呼んでいるのが現状です。

日本の場合は、護衛艦ですが、戦前であれば駆逐艦に分類されるものですが、最近では巡洋艦やヘリ空母と呼んだ方が良いような艦もあります。

外国の例ですと、ソ連時代末期に建造されたスキージャンプ台の付いた航空母艦を駆逐艦と呼んでいました。これは黒海から地中海に抜けるトルコのボスポラス海峡は条約により駆逐艦以下しか通航出来ないため、どんな大きな艦でも駆逐艦と呼ばざるを得ないためです。

政治情勢の影響をものに受けるのも自衛隊の宿命と言えますか、政治そのものとも言えます。

幹事報告

幹事/武田 啓之

○ガバナー事務所

インターアクト連絡協議会のご案内

出席報告

会員数	34名
出席	21名
出席率	67.75%
前々回確定出席率	68.75%

■RI会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン ■地区ガバナー 酒井 彰

■会長/越智茂昭 ■副会長/木村 節 ■幹事/武田啓之 ■会長エレクト/加藤 亨
■会報委員会/佐藤詩郎・阿部純次・菅原成規

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

日時：4月26日(火)

開始 10:00 ~ 閉会 12:00

会場：ホテルサンルート米沢 締切 4/18



○鶴岡市民憲章推進協議会

第1回常任委員会の開催について

日時：4月20日(水) 午後2時から

会場：小真木原総合体育館 2F

PETS 報告と今後の予定

会長エレクト 加藤 亨 君



先日 PETS に出席してきましたので報告をさせていただきます。ジョン F. ジャーム国際ロータリー会長エレクトは、2016-17 年度のテーマとして「人類に奉仕するロータリー」を選びました。長谷川ガバナーエレクトの地区目標は「ロータリーの意義と魅力の再発見」と「奉仕・友情・自己研鑽の実践」です。

PETS のなかで会長スピーチを有意義なものにするようにとプレッシャーをかけられています。なかなか話すことが苦手ですが、何とか取り組まなければいけないと思っています。RI のテーマと地区の目標を踏まえ、私なりに次年度鶴岡ロータリークラブの活動計画を立案しました。テーマとして「一人はみんなのために」を掲げていきたいと思っています。最近例会の出席も限られたメンバーに固定化してきているように思えますし、委員会活動でも決まった人でやっているという雰囲気があります。会員全員でやっていきたいという思いでこのテーマにしました。

皆様のボックスの中に次年度の予定表を「案」という形で入れてあります。その中で新しい試みとして8月、例年ですとだだちゃ豆家族例会がありますが、東京東江戸川ロータリークラブの島村さんとも話をさせていただきましたが、8月20日赤川花火鑑賞とだだちゃ豆例会として計画したいと思います。そのお返しではないのですが12月始めに東京東江戸川ロータリークラブから大相撲の朝稽古鑑賞

ツアーのご案内をいただいております。金峯登山道の補修の方ですが、環境省の許可が下りましたので、地区の補助金の状況を見て実施したいと思います。次年度一番費用のかかる事業になります。補助金の兼ね合いで次年度で完結という訳にはいかないかもしれませんが、継続事業は3年しかできませんので中断せざるを得ないかもしれません。予定表はまだ「案」ですので親睦委員長の小林さんには迷惑をかけると思いますが、ご協力をお願いいたします。

次年度私がどうしてもやってみたいと思う事は、一回でもいいので出席率100%を実現させることです。月間を設け、推薦者の方のホローをいただきながら達成できるようにしていきたいと思っています。いろいろ勝手な計画を立て、皆様にご迷惑をおかけすると思いますが、ご協力をいただけて何とかやっていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

数値目標はロータリー財団一人150ドル、ロータリー財団創設100周年で、池田パストガバナーが財団地域コーディネーターを務められるということで地区でもぜひ実現させたいと言っておりました。米山奨学会への寄付は一人15,000円をお願いしたいということでした。鶴岡ロータリークラブの場合は両方とも毎年クリアーしておりますので、次年度も継続していきたいと思っています。

予定表についてはよくご覧いただきたいと思います。冠例会も例年と同じように入れております。3月のうどん打ち例会を今年は日曜日にやりましたが、会員の出席が少なかったことがあるのでまた火曜日に戻してみようかなと思っています。

地区関係の細かい日程はまだ決まっておりません。決まり次第随時入れていきます。はっきりしているのが9月13日のガバナー公式訪問です。ということで若輩者の私ですので、皆様にご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、頑張ってまいりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

次年度 RI テーマのロゴ



委員会報告

出席委員会

◆メイクされた方

西川富美子君 菅原成規君